

別記

第5号様式（第7条関係）

記載例

鎌ヶ谷市転居費用助成申請書

年 月 日

鎌ヶ谷市長 様

（申請者）

住 所
氏 名
電話番号

被害者本人の氏名等を記載
（代理人申請の場合も同様）

鎌ヶ谷市犯罪被害者等支援条例施行規則第7条の規定により、下記のとおり
転居費用の助成を申請します。

記

1 犯罪被害の状況

別添の「犯罪被害申告書」のとおり

2 申請者と被害者との続柄

☐ 配偶者 ☐ 子 ☐ 父母 ☐ 孫 ☐ 祖父母 ☐ 兄弟姉妹

いずれか当てはまるものにチェック
を入れる

3 被害当時の住所

鎌ヶ谷市（ **新鎌ヶ谷2-6-1** ）

4 現在の住所 **〇〇市××-1-2-3**

5 申請履歴

当該被害について他の支援の有無

☐ 有（ ） ☐ 無

「有」の場合はどの部署に相談し
たかなどを記載

以下のチェックボックスのうち、いずれか
当てはまるものにチェックを入れる

6 申請理由及び内訳書

申請内容	
転居が必要な事情	☐ 自宅が被害を受けた場所になったため ☐ 自宅付近が被害を受けた場所になったため ☐ その他 ()
転居前	住所 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 2-6-1 ☐ 持家 ☐ 賃貸住宅 ☐ その他 ()
転居後	住所 〇〇市××-1-2-3 ☐ 持家 ☐ 賃貸住宅 ☐ その他 () 契約名義人 鎌ヶ谷 太郎
被害者と申請者の転居前の同居の有無 ☐ 有 ☐ 無	
実施日	令和〇年 △月 ××日
事業者名	〇〇引越サービス
内容	☐ 運送 ☐ 梱包 ☐ 荷解き ☐ 付帯サービス ☐ 保険料 ☐ その他 ()
支払金額	円 実際に支払った金額を記載する。
助成申請額	円 (上限 50,000 円)

実際に支払った金額が、50,000 以下の場合は、支払金額と同額
を記載する。ただし、50,000 を超える場合は、「50,000」と記
載する。